

第3学年 特別活動学習指導案

日時 平成16年9月30日(木)2校時
場所 3年A組教室
学級 3年A組 男子18名 女子17名 計35名
指導者 教諭 晴山光弘

1 題材名 「学ぶことの大切さ」

2 題材設定について

(1) 題材について

今日、将来の生き方を考える態度や主体的に適切な選択を行う能力を育成することが一層重要になってきている。

2学期という時期を迎え、生徒たちは自分の進路選択の最終段階にさしかかっている。これまで、生徒たちは、「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」に参加し、進路に関する情報を集め、整理を行ってきた。これらの体験を通して、生徒一人ひとりが自分なりの考えを持ち、進路選択に生かしている。そこで、進路決定を前にしたこの時期に、「学ぶことの大切さ」について考えさせ、学び続ける態度を養うためにこの題材を設定した。

(2) 生徒の実態

これまで生徒たちは職業調べや職場体験を通して将来の職業について学んでいる。しかし、自分のやりたい職業を質問しても答えることができない生徒がほとんどである。職場体験では、意欲的に説明に耳を傾け、作業等にも積極的に取り組んでいた。体験を行ったとしても1日程度であるため本当の仕事の厳しさや喜びを実感するまでに至っていないように感じている。また、「先輩と語る会」「高校説明会」での質問内容を見ても、部活動や学校行事についての質問が多く将来の進路を意識しての質問が少ないことから、進路に関する意識が乏しく、将来の目標や夢を明確にもてないのが原因であると考えられる。そして、このことが普段の学習への意識の低下につながっているように感じる。

(3) 指導構想

「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を通して、変化する社会に対応するためにも目標を持ち常に学んでいこうとする姿勢が大切であることは頭では理解している。しかし、夏休みの1日の学習時間や2学期の家庭学習時間を調査すると1時間程度の学習時間にとどまっていることから、学習されていないことが読み取れる。そこで、変化する社会に対応するために、自分の目標を実現するためにも常に学習していく態度を身につけることが必要である。そのためにも、中学校において、学ぶ習慣、学ぶことの大切さに触れながら学ぶことが将来にわたっての基盤になることを考えさせたい。

そこで、本時は「先輩と語る会」での先輩からのアドバイス、就職も進学もしない若者が増加の実態を確認しながら、学ぶことがいかに自分の将来の生き方に関わっているか、一人一人に考えさせる。そして、その考えを互いに共有する場を設定し、自分を生かしていくには、生涯にわたって学んでいくことが大切であることに気づかせたい。

3 題材の評価規準

- (1) グループでの話し合いに積極的に参加し、他の生徒と協力して意欲的に取り組もうとしている。
(関心・意欲・態度)
- (2) 他の生徒の意見や考えを尊重し、よりよい活動になるよう考え、判断している。(思考・判断)
- (3) 必要な情報を収集・活用し、自己の考えを適切に表現しながら課題を解決する技能を身につけている。(技能・表現)
- (4) 課題を解決するための情報収集の仕方を知り、具体的な活動方法を理解している。(知識・理解)

4 指導計画

- (1) 「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を振り返り、学んだことを整理しよう ・1時間
- (2) 「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を振り返り、学んだことを整理しよう ・1時間
- (3) なぜ学ぶことが大切か考えよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1時間(本時)

(4) 進路実現に向けて中学校生活をどう充実させるかを考えよう・・・1時間

(5) 今後の自分の進路計画を考えてみよう・・・1時間

5 事前の指導

- ・帰りの会 「学ぶ」に関する生徒の意識調査アンケート実施
- ・放課後 班長指導 話し合い活動の準備

6 本時の指導

(1) ねらい

3つの体験を振り返り、それぞれの体験で学んだことの意見交流を行いながら、生徒の勤労観の育成を図る。

(2) 展開

段階	活動内容	・指導上の留意点	評価の視点	資料等
導入 7分	1 今の若者の生き方について考える。 2 課題を提示する。	・就職も進学もしない若者が増加していることをもとに、その原因を考えさせる。 今の若者の生き方に興味・関心を持つことができる。(関心・意欲・態度)		・資料
なぜ学ぶことが大切か考えよう				
展開 38分	3 「先輩と語る会」「高校一日体験入学」「高校説明会」を振り返る。 4 なぜ学ぶことが大切か考える。 5 発表する。	・班活動を行い、3つの体験でどんなことが話されたか、どんなことを感じたか、意見交流を行う。 ・意見交流で出てきた内容の中から、学ぶことの大切さに係わる事柄について取り扱う。 ・どんな仕事をする上でも自主的に学んでいこうとする意識を高める。 ・積極的に発表者の考えに耳を傾けさせる。 ・自分との共通点、相違点を判断させながら、望ましい考えを取り上げる。 体験活動や他の生徒の意見を参考に学ぶことの大切さについて考え判断している。(思考・判断)		・紙板書 ・学習シート
終末 5分	6 教師の話 7 次時の予告をする。	・本時を振り返り、生徒の活動の評価を行う。		

7 事後の指導

- ・帰りの短話 学ぶ大切さについて振り返る場を設ける。 - 学級通信